

会 長 運 営 方 針



会 長 小 橋 敏 幸

【会長テーマ】 ロータリーの友情を育もう

本年度、歴史と伝統ある広島西ロータリークラブの会長職を務めさせていただくことは、大変名誉なことと存じますとともに、その重責に身の引き締まる思いを感じております。

本年度の会長テーマは、「ロータリーの友情を育もう」といたしました。ロータリークラブは、親睦と学びの場です。ロータリーの原点は例会であり委員会です。例会出席で友情を育み、委員会の活動を通じて奉仕の喜びを見いだすことを実践しましょう。毎週の例会に出席する時に、仕事の悩みを抱えて嫌な気分の時があるかも知れません。しかし、帰る時には元気になって、例会を後にできれば、それは素晴らしい時間と場所かも知れません。この1年間、ロータリー活動を楽しみ雰囲気の中で運営していきたいと思ひます。

ロータリーは会員同士が親睦を深めることにより、信頼関係を築き上げて相互の生活やビジネスを良くしていこうというところからスタートしました。ロータリーの活動は、人間性の向上をもたらすと思ひます。それから、ロータリーの大原則は「平等」です。一般社会には、さまざまな上下関係や経済力の差、年齢の差などがあります。しかしロータリアン同士は、みな平等であり、平等な仲間として接することが重んじられます。ですから例会には「不平等」を決して持ち込まず、良き仲間として接しましょう。そして、ロータリーの友情を育み、例会に出席するのが楽しくなるようにしましょう。会員皆様の深いご理解と温かいご協力をよろしくお願いいたします。